



田んぼプロジェクト part3

R7.9.12(金)

ひまわり組

今年の夏は、暑い日が続き、なかなか田んぼを見に行けませんでした。遊戯室から農園を見つめ、「お米育っているかな？」と気にする様子が見られました。

今日は、蓮代寺町の北方さん、池本さんにお手伝いいただき、稲刈りをしました。「お米出来ているかな？」とドキドキしながら農園に向かい、田んぼが見えると、「すごい！お米になってる」と友だちと喜び合っていました。稲を持つ位置や持ち方など稲刈りのポイントを池本さんに教えていただき、稲刈りスタート！保育者と一緒に鎌をしっかりと握り、真剣な表情で刈っていました。一人につき2～3束を刈る予定でしたが、「もっとしたい！」「まだまだ出来るよ！」と意欲的な姿が見られ、最後までやりきりました。

刈り終わった後は、コンバインまで、稲運び！「よいしょ！よいしょ！」と稲を抱えて12人で力を合わせてすべての稲を運びましたよ。コンバインで脱穀してもらい、農園で収穫したお米がコンバインから出てくると「あれ？これだけ？」「もっと大きな田んぼにすればよかった」とあれだけあった稲から採れるお米の量に驚きを感じる子どもたちでした。



もうひと踏ん張り！頑張ろう！



どんな匂いかな？



稲刈り後、ブロックでコンバインと田んぼを作ったよ。